

横浜清風高等学校で「税と選挙の出前授業」を初開催！ 東京地方税理士会と横浜市選挙管理委員会とのコラボ

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、高校生が自らの判断でより主体的に投票できるよう、主権者としての意識を育むことが重要となっているため、横浜市選挙管理委員会では高等学校にて出前授業を行っています。

この度、租税教育に取り組んでいる東京地方税理士会（横浜市租税教育推進協議会）と共同で、横浜清風高等学校にて選挙に関する出前授業を実施します。

私たちの暮らしを支える「税」と、主権者として税の使い道や集め方を決める「選挙」は密接な関係にあるため、「税」と「選挙」の出前授業を共同で行うことで、生徒により深く主権者としての実感を持ってもらえるような構成となっております。

選挙出前授業の概要

1 実施日時

日にち：令和6年1月19日（金）

時間：10：00～11：40

2 会場

横浜清風高等学校（横浜市保土ヶ谷区岩井町447番地）

JR横須賀線 保土ヶ谷駅東口 徒歩約8分

3 参加者

3年生（約250名）

4 内容

（1）税の講義（30分）

日常生活における税とのかかわりについて触れながら、日本の財政事情とその課題について講義します。

（2）選挙の講義（60分）

若者の投票率の現状に触れながら、架空の市長選挙を題材に投票体験の場を設けるとともに、○×クイズを入り口として、選挙が公平・公正に行われるための制度や工夫について講義します。

なお候補者応援演説には、横浜市若者選挙啓発団体「イコットプロジェクト」に協力いただきます。

【当日の取材について】

◆取材を希望される方は、1月16日（火）12：00までに別紙取材申込書をご記入の上、下記担当宛にメールでご連絡ください。

（選挙管理委員会事務局選挙課 E-mail：sk-web@city.yokohama.jp 担当 今永・小田島）

◆当日は、横浜清風高校事務室前へお越しください。

◆駐車場をご利用の場合は、別紙取材申込書にご記入ください。

裏面あり

<参考>横浜市若者選挙啓発団体「イコットプロジェクト」について

市内在学・在住の大学生及び社会人（21名 ※令和6年1月10日現在）からなる、若年層の投票率向上を通して、横浜の明るい未来を創造することを目的として活動する団体です。

【活動概要】

- ・選挙時啓発（令和5年4月9日執行統一地方選挙時）
市内3大学における啓発物品の配布
- ・市・区選挙管理委員会及び市・区明るい選挙推進協議会と連携した啓発活動
区民まつり、大学の学祭や高校の文化祭等各種イベント出展への協力
- ・高校における出前授業の実施
- ・HP・SNSを活用した情報発信
- ・全国会議への参加
- ・毎月の定例会 等

お問合せ先

(出前授業・選挙に関すること)	選挙管理委員会事務局選挙課長	廣澤 宣幸	Tel 045-671-3333
(出前授業・税に関すること)	横浜中税務署税務広報広聴官	内田 隆志	Tel 045-651-1321
			自動音声案内「2」選択
(横浜清風高等学校に関すること)	横浜清風高等学校教務部長	原田 雄生	Tel 045-731-4361

報道関係者 取材申込書

【送付先】

横浜市選挙管理委員会事務局選挙課あて

(E-mail) sk-web@city.yokohama.jp

1月19日（金）「税と選挙の出前授業」

※当日は現地担当者の指示に従っていただきますよう、お願いいたします。

①会社名	
②氏名	
③人数 ※②を含む	
④連絡先 ※当日連絡のつく番号を記載ください。	
⑤TVカメラの有無	有（ 台） ・ 無
⑥駐車場利用の有無	有（ 台） ・ 無

注：ご記入いただいた個人情報等は当取材に係る連絡のみに利用し、皆様のご承諾無く第三者に提供いたしません。